

令和7年度学校評価報告書

1 本年度の重点目標

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- (2) 基本的な生活習慣の確立
- (3) 組織的・計画的・系統的なキャリア教育の推進
- (4) 生徒の生命や安全を守る体制の充実

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修や外部研修等により、ICTを活用した授業改善を図り、生徒の主体的・対話的で深い学びの充実を図ることができた。特に今年度は道立学校ICT支援員を活用した学校DX推進事業に係る重点推進校に採択され、ICT支援員より様々な示唆を得たことは有益であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育資源や外部機関と連携した探究学習の推進、積極的なICTの導入等、昨年度から引き続き取り組んだ教育活動はさらに発展し今までの高校教育のあり方を大きく進展させるもので、生徒のやる気をさらに引き出すものと町全体でも期待され、高い評価をいただいた。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科の取組を共有し、ICTや生成AIを活用した個別最適な学びの推進を継続する。 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事等について、PTAや地域との連携を図りながら充実を図ることができた。 ・スクールカウンセラーや関係機関とも連携し、適切な対応を図ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校は、生徒理解に努め、いじめの未然防止や一人一人の悩みや問題に適切に対応しているかという点で高い評価をいただいた。 ・少人数の学校のため、教員と生徒がじっくりと向き合い関わることもできることが本校の長所であると期待されている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も生徒の実態把握と情報の共有に努め、組織的な校内体制によるいじめの未然防止及び特別な配慮を必要とする生徒への対応を図るとともに、計画的に自他を尊重する人間力の育成を図る。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・スタディサプリを活用した、自学自習の推進や講習での活用をおして、学び直しから大学進学に対応した指導の充実を図ることができた。 ・体験的な進路ガイダンスやポートフォリオの活用により、進路意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と関わると、生徒の進路の選択幅が広がる。地域との交流を今後も続けて行くことを期待されている。 ・本校は環境に恵まれているので、それを最大限生かして生徒の生きる力を養って欲しい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・外部関係者と連携した取組を充実するとともに、生徒・保護者に対する情報提供や進路相談体制を充実し、系統的な進路指導の推進を図る。 	
健康安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策において、簡易エアコンの設置や暑さ指数(WBGT)を活用し、適切に生徒の学習環境を整備することができた。 ・1日防災学校、交通安全教室、防犯教室、PTA文化講演会等をおして、生徒の健康安全に対する意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、生徒の熱中症予防の対応について、適切に対応してほしい。 ・今後も生徒の健康安全に関する体験的な学習機会の充実を図ってほしい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・町とも連携した体験的な健康安全教育を充実させ、万が一の災害等にも対応できるよう取り組む。 	
信頼される学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事やボランティア等に生徒が参加したがいより一層の参加が必要である。 ・今年度から学校運営協議会を設置し高校の魅力化に向け、より強固な連携が図れた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より一層、多くの生徒が地域行事等のボランティアへの参加が望まれる。 ・高校存続に向けて、一層支援していきたい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA、同窓会、鷹栖高校の存続を求める会等と連携し、魅力ある学校づくりの推進を図っていく必要がある。 	
組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールミッションを地域や保護者にもわかりやすく文言等を整理し、本校の学校経営について理念を共有することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における鷹栖高校の在り方について、保護者や地域住民へ一層情報発信して欲しい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや保護者、学校関係者、地域住民が参加する学校行事の機会に、本校の教育理念や活動状況を効果的に発信していく。 	
教職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・鷹栖町内の養護学校、保育園との交流を行い、異年齢、異校種との関わりによって生徒のみならず教職員も学ぶべきことが多かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒のために研修参加機会を充実させ、教育活動に反映させてほしい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も研修成果を教員全体で共有し、学校全体で教育活動の工夫改善を継続していく。 	
公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ上における公表 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA総会時における保護者への公表